



7号

JULY 19th

2018

電子機械科 NEWS

Systems Engineering Mechanical & Electrical

どうにもならない

人間が

雨を観る

山頭火

この度の西日本豪雨災害 心よりお見舞い申しあげます

授業力向上 と 教室の環境

●7月12日(木)に表題の授業力向上に関する研究授業が行われた。電子機械科の研究授業は西先生による、科目:「生産システム」(1年)であった。この取り組みは昨年度から県の指定を受け今年度まで実施される。

●教員は学期に一度、生徒のみなさんから授業の評価をうける。

高橋の場合:(2年科目:電子機械)

1) 授業目標やねらい明確にしたか・・・まあそう思うを含め肯定が	97.0%	そう思わない否定が	3.0%
2) 目標に向け工夫された授業か・・・	90.9%		9.1%
3) 生徒自ら考え発言する等の場面があったか・・・	84.9%		15.1%
4) わかりやすい授業か・・・	81.3%		18.2% etc

●こっそり他科目の評価を集計から拝見すると、概して専門科目の評価は普通科科目の評価に比べ低い、それぞれ工夫をしているのだが、まだまだ工夫を考えるべきなんだろう。

●さて、文科省は10年に一度、学習指導要領(教育課程の基準=生徒をどう教えるか)の改訂がある。平成4年の改訂ではゆとり教育がクローズアップされ、週5日授業が現実となり、平成14年の改訂では4観点評価の実施がうたわれた。そして今回は・・・「主体的な学び」・「対話的な学び」・「深い学び」を通じ「思考力・判断力・表現力を育む」・・・ンーム

■ところで明日1学期が終わる。毎朝、教室の施錠を解くことを日課とし、教室の様子(机、いす、ロッカー、窓など)を確認し、ひどいときは簡単な掃除も行った。生徒数の関係もあるのだろうが、最上級生の3年が最も整頓されている。

■机の上、ロッカーの上には教科書、体操服等のものは一切ない。トイレでくすねた公共の品、トイレトペーパーのロールもなく、必要な生徒は個人でティッシュペーパーを用意したのだろう、そのボックスを机サイドのフックに引っ掛けている。他の学年で時々見かけるペットボトルの残骸もない。 **omigoto**

わかる授業を進めるため われわれの授業力向上は大切 同時に学ぶ環境も大切

■この環境を作り出していくのがみなさん・・・結果を学習面からみると、それぞれの学年の平均は
3年【74.5】 2年【62.0】 1年【64.5】 であった。



- 整理: 不要なものは処分
- 整頓: 元の位置戻し、いつでも取り出せる
- 清掃: 常に掃除し、教室・実習室を清潔の保つ
- 清潔: 身心の清潔感・服装の清潔感

7月19日 電子機械科 3年教室